PRS-007 ひよこ

●作品名　「ひよこ」
●デザイン　はっとりみどり
●用意するもの

材料
- □アクリルファイバー・アクレーヌ 15gパック
  - 黄色(H440-001-105)……1袋
  - オレンジ(H440-001-116)……1袋
  - ★ピンク(H440-001-124)……1袋
- □ソリッドアイ(5mm)(H221-305-1)……2コ
- □★フェルトシート(茶)……1枚

用具
- □フェルティング用ニードル極細[1本タイプ]×2本入り(H441-023)※
  ※フェルティング用・ニードルホルダー(H441-032)があれば、作業が早く進みます。
- □フェルティング用マット(H441-015)※
  ※またはアクレーヌスターターセット(H441-047)
- □はさみ　□ボンド　□目打ち　□★刺しゅう糸(黒)　□★縫い針

※★マークの材料・用具はお好みでご用意ください。

⚠ フェルティング用ニードルやマットに記載されている注意をよく読み、安全に作業を行ってください。

⚠ すべての作業は、手で持ち上げないで必ずフェルティング用マットに置いて行ってください。

できあがりサイズ　ひよこ…高さ 約4.3cm

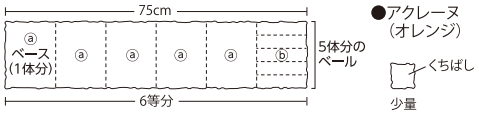
基本の手順　下準備 → STEP 1 ベースを作る → STEP 2 顔を作り細部を仕上げる

作り方

イメージ写真・実物大型紙で形や大きさを確認しながら作業を進めましょう。

下準備

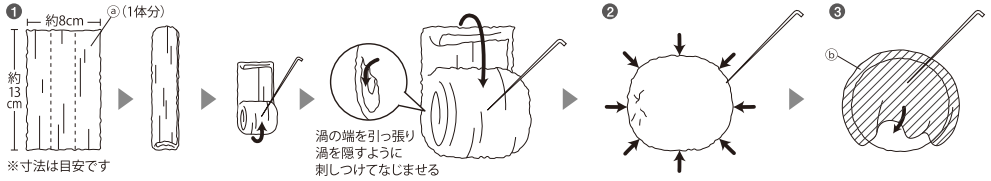
使用するアクレーヌを袋から取り出し、軽くほぐして膨らみを戻します。
右図のようにカットして使用する分量に材料を取り分けます。



⚠「マスコットをきれいに作るコツ／アクレーヌの刺し加減の目安」をよく読んで作業をはじめてください。

❶ ベースを作ります。

実物大型紙と下図を参考に、ベース用のⓐ(1体分)でベースを作ります。　※下部「アクレーヌの刺し加減の目安」参照



❶ⓐ(1体分)を三つ折りにし、端からふんわり巻きながら巻き終わりを数カ所優しく刺しとめる

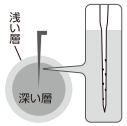
❷実物大型紙(ベース)に合わせて全体を刺し、形を整える

❸ⓑから½程度とり分け薄くベール状に広げてかぶせ、全体をやさしく刺しつけて表面を整える

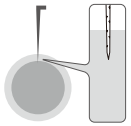
アクレーヌの刺し加減の目安

アクレーヌの繊維は膨らみ感が強く、絡まりやすいのが特徴。ただし、強い力で集中的に刺すと、その箇所の繊維が部分的に強く絡まり、跡が残る原因になることも。
下記の刺し加減を目安に、優しく刺して仕上げましょう。

刺し加減 1
ベースがふわふわのときは深く刺し入れてOK。部分を集中的に刺すのではなく、全体をまんべんなく刺しましょう。



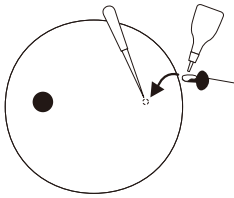
刺し加減 2
全体がまとまってきたら浅い層を刺すように意識します。丁寧に、よりまんべんなく刺すことがポイント。



❷ 顔を作り細部を仕上げます。

顔は表情を決める部分です。
カラー写真をよくみてバランスに注意しましょう。

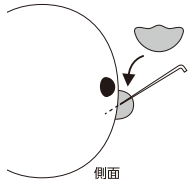
①実物大型紙と下図を参考に、目をつけます。



目打ちで穴をあけ、ボンドを塗ったソリッドアイ(5mm)を差し込む

②実物大型紙と下図を参考に、くちばしを作りベースにジョイントします。

くちばし用のオレンジを実物大型紙に合わせて刺し固める



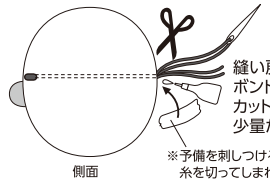
ふわふわの部分を内側に軽く刺しまとめ、付け根を刺しつけてジョイントする

刺しつけた部分がくぼんだ場合は、ⓑの余りから少量とって刺しつけ表面を整える

好みでアレンジ

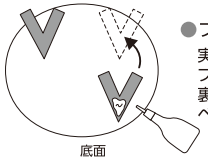
目

●刺しゅう糸を縫いつける
刺しゅう糸(黒)を割いて4本どりにし、背面から針を入れて目の位置に出す



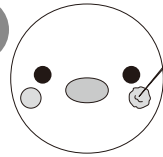
縫い戻してボンドでとめるボンドが乾いたら余分な糸をカットし、上に余りの黄色を少量かぶせて隠し刺し整える

足



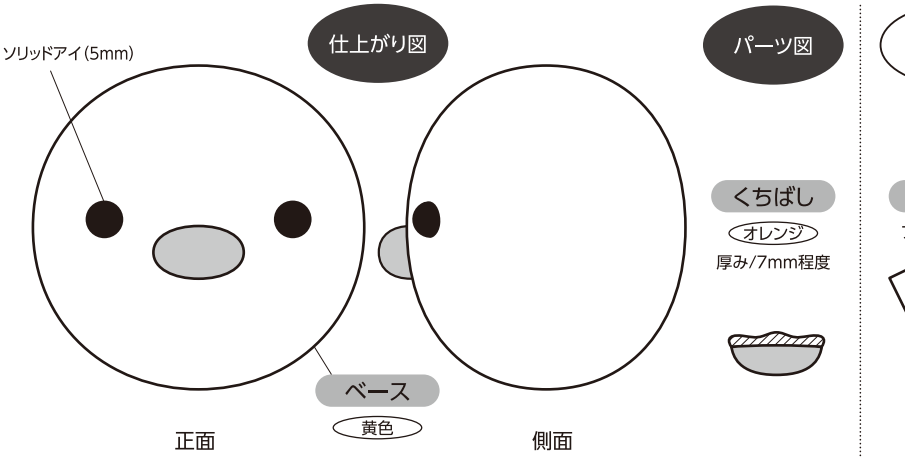
●フェルトシートをカットする
実物大型紙を参考にフェルトシートをカットし、裏面(かかとの部分)にボンドを塗りベースに貼りつけて固定する

ほっぺ



●ほっぺを刺しつける
少量のピンクのアクレーヌを指先で軽くまとめ刺しつける

実物大型紙



禁複写